

ICHIKURA CO.,LTD.

2025年3月期 第3四半期  
決算説明資料



2025年2月  
株式会社一蔵  
(東証スタンダード市場：6186)

# 目次

I. 2025年3月期 第3四半期 決算概況	P. 3
II. 2025年3月期 業績予想・株主還元	P. 15
III. 今後の施策	P. 22
IV. 会社概要	P. 32
V. 参考資料	P. 34

# I . 2025年3月期 第3四半期 決算概況

# 2025年3月期 第3四半期 連結決算概況

(百万円/%)

	2024.3期 3Q実績	2025.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	14,880	<b>14,257</b>	△622	△4.2
売上総利益	9,236	<b>9,045</b>	△190	△2.1
販売費及び一般管理費	9,132	<b>9,336</b>	203	2.2
営業利益	103	<b>△290</b>	△394	—
経常利益	138	<b>△267</b>	△406	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	114	<b>△249</b>	△363	—
EPS (1株当たり四半期純利益)	20円71銭	<b>△45円20銭</b>	△65円91銭	—

売上高は、和装事業・ウエディング事業いずれも前年同四半期実績に届かず、全社で減収となりました。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、和装事業においては、売上高の減少のほか、催事開催及び広告宣伝の強化による費用増、ウエディング事業においては、施行組数の減少による売上高の減少が影響し、減益となりました。

# 2025年3月期 第3四半期 セグメント別連結決算概況

(百万円/%)

和装事業	2024.3期 3Q実績	2025.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	11,082	<b>10,887</b>	△195	△1.8
販売売上	6,116	<b>5,708</b>	△407	△6.7
レンタル売上	1,336	<b>1,528</b>	192	14.4
加工売上	1,274	<b>1,183</b>	△91	△7.1
写真売上	1,883	<b>1,965</b>	82	4.4
その他売上	472	<b>501</b>	28	6.0
セグメント利益	594	<b>499</b>	△94	△16.0

## <和装事業>

受注獲得に向けて催事開催を強化したことにより、受注は前年同四半期実績を上回りましたが、売上高は顧客への納品の関係で下回る結果となりました。

セグメント利益は、売上高の減少に加え、受注獲得に向けた広告宣伝費の増加等により、前年同四半期実績を下回る結果となりました。

(百万円/%)

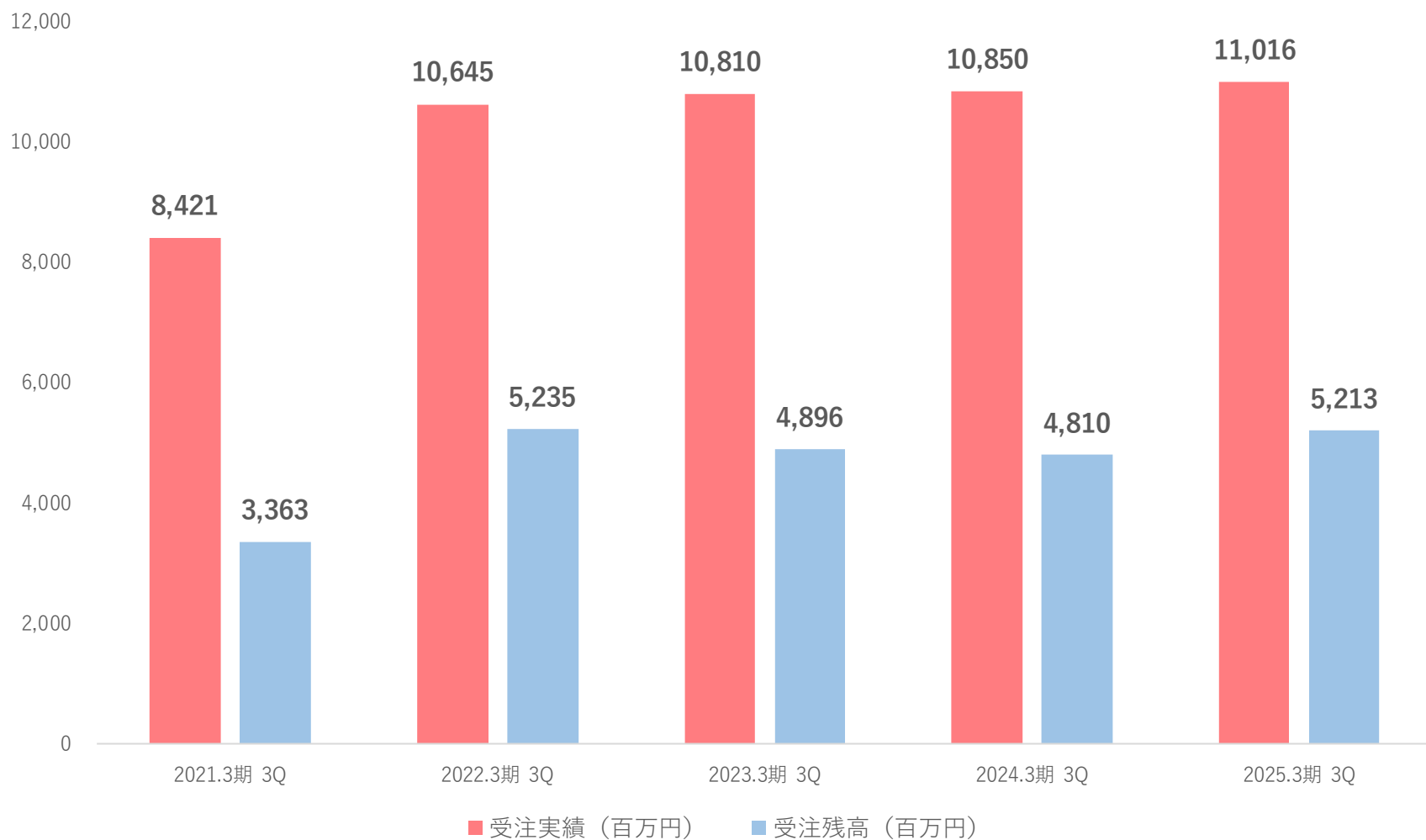
ウエディング事業	2024.3期 3Q実績	2025.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	3,797	<b>3,370</b>	△427	△11.2
セグメント利益	68	<b>△196</b>	△265	—

## <ウエディング事業>

国内・中国いずれも前年同四半期の施行組数に届かず、売上高、セグメント利益ともに、前年同四半期実績を下回る結果となりました。

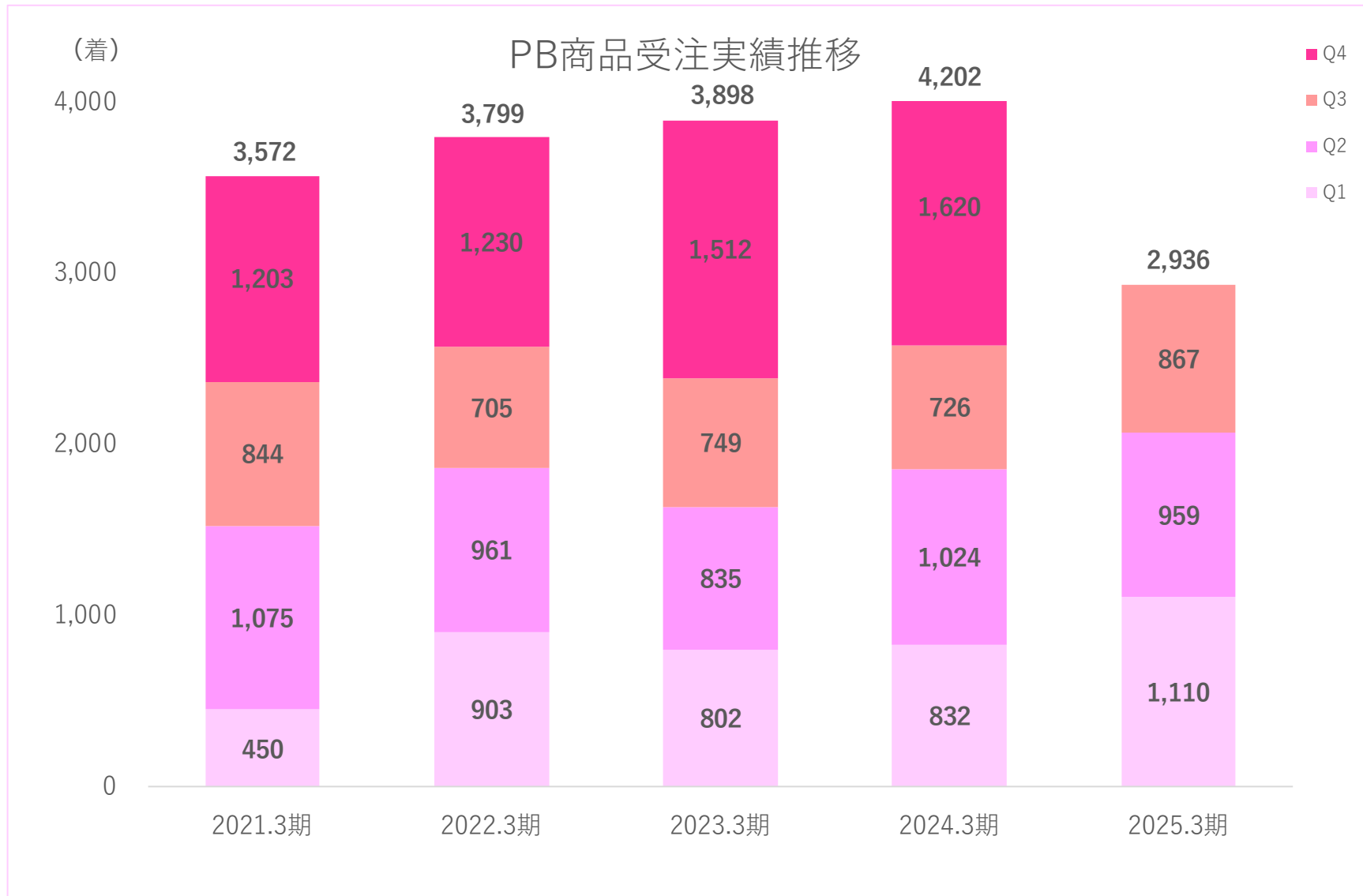
# 和装事業 受注実績／受注残高の推移

3Q受注実績（累計）／受注残高の推移



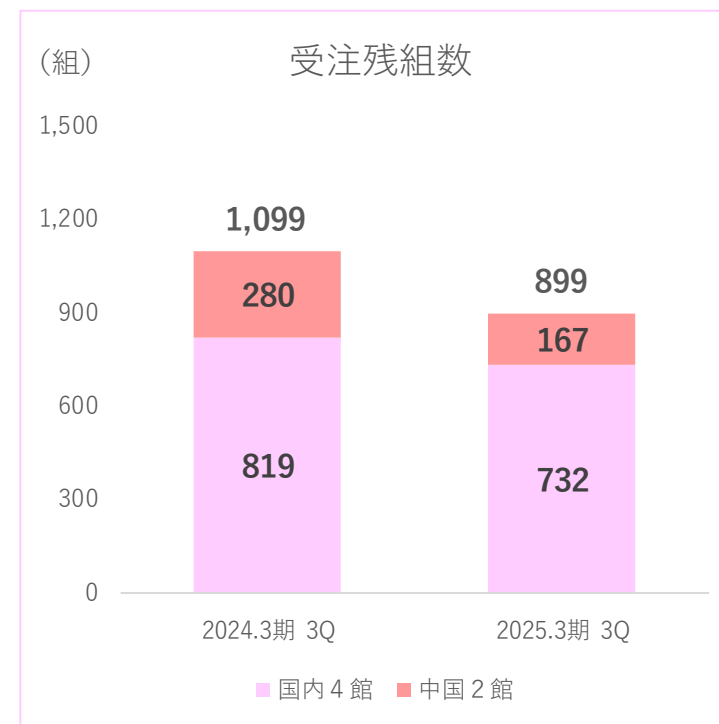
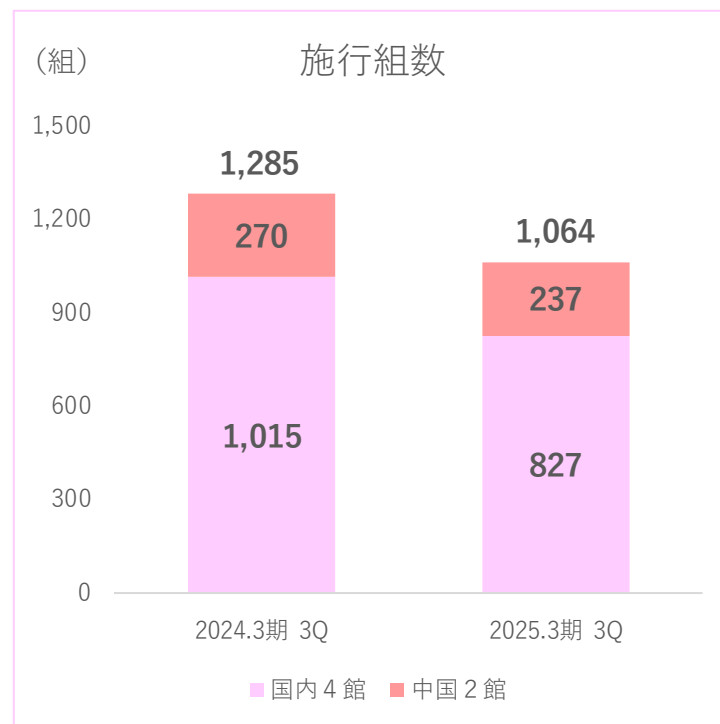
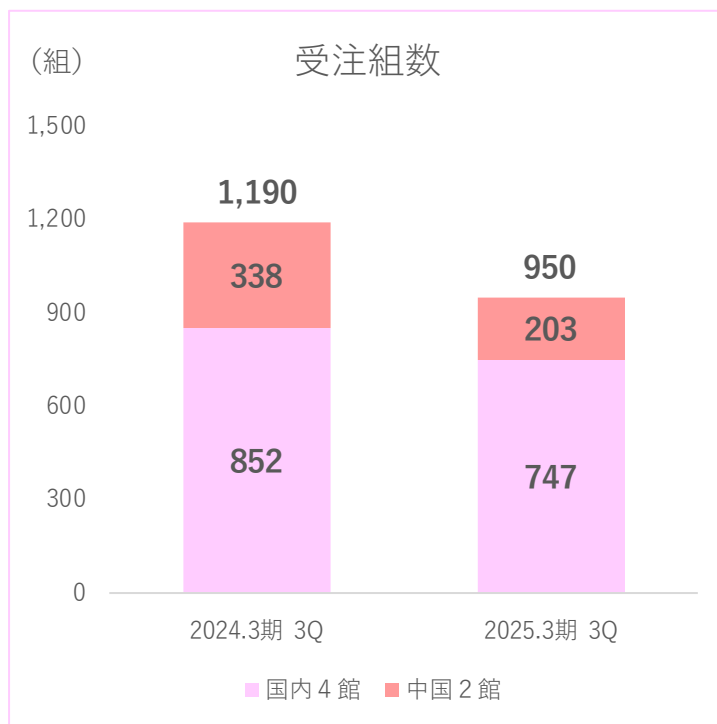
- 3Q（累計）受注実績  
対前年同四半期増減額  
：165百万円 増  
対前年同四半期増減率  
：1.5% 増
- 3Q末受注残高  
対前年同四半期末増減額  
：403百万円 増  
対前年同四半期末増減率  
：8.4% 増
- 催事開催の強化、広告宣伝の強化が奏功し、受注実績は前年同四半期を上回る結果となりました。  
受注残高につきましても、前年同四半期末を上回り、依然、高い水準を維持しております。

# 和装事業 SPA（プライベートブランド商品） 受注実績の推移



- 3Q（累計）受注実績  
対前年同四半期増減数  
：354枚 増  
対前年同四半期増減率  
：13.7% 増
- 過去に発表している柄行が安定した人気を集め、受注が好調に推移いたしました。
- 当期は15柄の新作発表を予定しておりますが、3Qまでに13柄の製作が完了しております。

# ウェディング事業 受注組数／施行組数／受注残組数実績



- <国内4館> 受注組数は前年同四半期比105組減（12.3%減）、施行組数は前年同四半期比188組減（18.5%減）となりました。  
受注残組数は受注組数の減少もあり、前年同四半期末比87組減（10.6%減）となりました。
- <中国2館> 受注組数は前年同四半期比135組減（39.9%減）、施行組数は前年同四半期比33組減（12.2%減）となりました。  
受注残組数は受注組数の減少もあり、前年同四半期末比113組減（40.4%減）となりました。



# トピックス（和装事業）

## ◆ きものコンテスト「Universal Kimono Award 2024」本大会を開催！ 4回目の開催となる今回のテーマは、“イノベーション”



「Universal Kimono Award（ユニバーサル キモノ アワード、以下UKA）2024」は、フォーマルやカジュアル・伝統工芸などの部門に分かれ、コーディネートや着こなしなどを総合的に審査する、株式会社一蔵グループブランド合同開催の「きものコンテスト」です。

全国各地の予選会を勝ち抜いた参加者が、12月4日(水)に横浜ロイヤルパークホテルに集結し、総合部門と各部門別のグランプリを目指して華麗に競い合いました。

コンテストの審査員には、特別審査員長に俳優の高橋英樹さん、特別審査員にはきもの着方教室いち溜のイメージモデルのLiLiCoさん、モデルでタレントのゆきぽよさん、ゆみちいさん、2023年の受賞者13名の方々をお迎え。

熱狂に包まれる会場で参加者一人一人が堂々と自身のきもの姿を披露し、会場を盛り上げました。



# トピックス（和装事業）

## ◆ 一蔵 朝霞店、Ondine 名古屋藤が丘店 GRAND OPEN !

2024年11月20日、埼玉県朝霞市に「一蔵 朝霞店」、  
2024年12月20日、愛知県名古屋市に「Ondine 名古屋  
藤が丘店」がそれぞれグランドオープンいたしました。

いずれの店舗も、開拓を強化しております「加盟店」  
での出店となります。



### ➤ 2025年3月期 オープン店舗一覧

オープン月	店舗名	住所
2024年 4月	Ondine ららぽーと新三郷店	埼玉県三郷市新三郷ららシティ3-1-1 ららぽーと新三郷1F
2024年 7月	一蔵 沖縄店（※）	沖縄県那覇市安謝1-1-27 アサヒビル1F
2024年 7月	一蔵 岐阜店（※）	岐阜県岐阜市今沢町9 SEKOビル6F
2024年 8月	一蔵 橿原店（※）	奈良県橿原市葛本町721-1
2024年 8月	Ondine 弘前店（※）	青森県弘前市早稲田2-7-8 （写真スタジオおさない1F）
2024年11月	一蔵 朝霞店（※）	埼玉県朝霞市仲町1-1-5 2F
2024年12月	Ondine 名古屋藤が丘店（※）	愛知県名古屋市名東区豊が丘1203 ノースフレンドビル（スタジオクニ内）

（※）加盟店となります。

# トピックス（ウエディング事業）

## ◆ 本格韓国フォトの撮影が叶うフォトスタジオ【Studio Merlin】 OPEN！



「韓国フォトで映画のように美しく」をコンセプトに

株式会社長寿荘（本社：茨城県ひたちなか市、代表取締役社長：海野泰司）が運営するブライダルフォトスタジオLUXE - リュクス - とFC契約を結び、約2年に渡り最新韓国フォトスタジオの設計やフォト事業の要となるフォトグラファーの育成を行い、「本物の韓国フォト」を習得してまいりました。

韓国フォト最大の魅力である、映画のワンシーンを切り取ったような1枚を体験いただけるフォトスタジオです。

**挙式シーンも撮影可能な本格チャペルと撮影のお客様限定で利用可能なレストランも完備**

スタジオでの本格韓国フォト撮影だけではなく、欧州の美が宿る独立型チャペルにより、タイムレスな挙式シーンの撮影を実現。

また施設内には専用のレストランもあり、撮影後におふたりでの食事はもちろん、ご家族様での会食もお楽しみいただけます。



# トピックス（ウエディング事業）

## ◆【百花籠】尾張旭市立東中学校の職場体験を実施いたしました



当社の結婚式場「百花籠」にて、尾張旭市立東中学校2年生の職場体験を実施いたしました。

CSR活動の一環として積極的に教育支援活動に取り組んでおり、これからも地域に根付いた結婚式場として地域の皆様、近隣住民の皆様との繋がりを大切にしていまいります。



## ◆【キャメロットヒルズ】上尾市立上尾中学校の職場体験を実施いたしました



当社の結婚式場「キャメロットヒルズ」にて、上尾市立上尾中学校2年生の職場体験を実施いたしました。

上尾市では、中学生が地域の中でさまざまな体験活動や多くの人との交流を通して、社会性や自立心などを養い、たくましく生きる力を身に付けることを目的とした“中学生社会体験チャレンジ事業”を実施しており、キャメロットヒルズは、その趣旨に賛同し毎年中学校からのご依頼をお受けしています。



# トピックス（全社）

## ◆ 公益社団法人 国土緑化推進機構への寄付について

当社におけるサステナビリティへの取り組みの一環として、地球環境の保全、自然環境の保護と整備等を目的として、公益社団法人 国土緑化推進機構の『緑の募金』へ50万円を寄付いたしました。

人類や地球のためにできることを考え、当社は今後も社会貢献活動に取り組んでいきます。

## ◆ 石川県令和6年能登豪雨災害における義援金について

この度の豪雨で被災された方々に、謹んでお見舞いを申し上げます。

被災した地域への支援として、当社から300万円、当社共済会から300万円、合計600万円の義援金を『石川県令和6年能登豪雨災害義援金』の口座へお送りいたしました。

お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。

# 2025年3月期第3四半期 連結貸借対照表

(百万円/%)

	2024.3 末残高	2024.12末残高	対前期末増減率
流動資産	10,547	<b>10,281</b>	△2.5
固定資産	9,560	<b>9,818</b>	2.7
有形固定資産	7,506	<b>7,630</b>	1.7
無形固定資産	163	<b>177</b>	8.5
投資その他の資産	1,890	<b>2,011</b>	6.4
資産合計	20,107	<b>20,099</b>	△0.0
流動負債	12,324	<b>13,056</b>	5.9
固定負債	3,251	<b>2,933</b>	△9.8
負債合計	15,575	<b>15,990</b>	2.7
純資産合計	4,531	<b>4,109</b>	△9.3
負債純資産合計	20,107	<b>20,099</b>	△0.0
自己資本比率 (%)	22.5	<b>20.4</b>	△2.1pt
借入依存度 (%)	28.7	<b>30.5</b>	+ 1.8pt
BPS (1株当たり純資産)	821円95銭	<b>745円35銭</b>	△9.3

## 【主な増減理由】

### ➤ 資産の部

- ・建物及び構築物の増加 391百万円
- ・投資有価証券の増加 46百万円
- ・敷金及び保証金の増加 44百万円
- ・現預金の減少 △201百万円
- ・売掛金の減少 △466百万円
- ・建設仮勘定の減少 △319百万円

### ➤ 負債の部

- ・短期借入金の増加 680百万円
- ・未払金の増加 98百万円
- ・前受金の増加 129百万円
- ・買掛金の減少 △114百万円
- ・長期借入金の減少 △297百万円  
(含1年内返済予定)

### ➤ 純資産の部

- ・四半期純利益 △249百万円
- ・配当金の支払 △154百万円

## II. 2025年3月期 業績予想・株主還元

# 2025年3月期 連結業績予想（修正予想）

(百万円/%)

	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	20,429	<b>20,200</b>	△229	△1.1
売上総利益	12,567	<b>12,576</b>	8	0.1
販売費及び一般管理費	12,301	<b>12,452</b>	151	1.2
営業利益	266	<b>123</b>	△142	△53.5
経常利益	331	<b>126</b>	△205	△61.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	629	<b>10</b>	△619	△98.4
EPS (1株当たり当期純利益)	114円13銭	<b>1円82銭</b>	△112円31銭	—

和装事業におきましては、中間連結会計期間末の受注残高が堅調なことから、売上高、セグメント利益ともに前期実績を上回る見込みであります。

ウエディング事業におきましては、中間連結会計期間の国内の施行組数が前年同期を165組下回ったこと、受注組数も前年同期を74組下回っていることから、売上高、セグメント利益ともに前期実績を下回る見込みであります。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上記要因により前期実績を下回る見込みであります。

(注) 2024年11月8日に公表いたしました修正業績予想数値であります。



# 2025年3月期 セグメント別連結業績予想（修正予想）

(百万円/%)

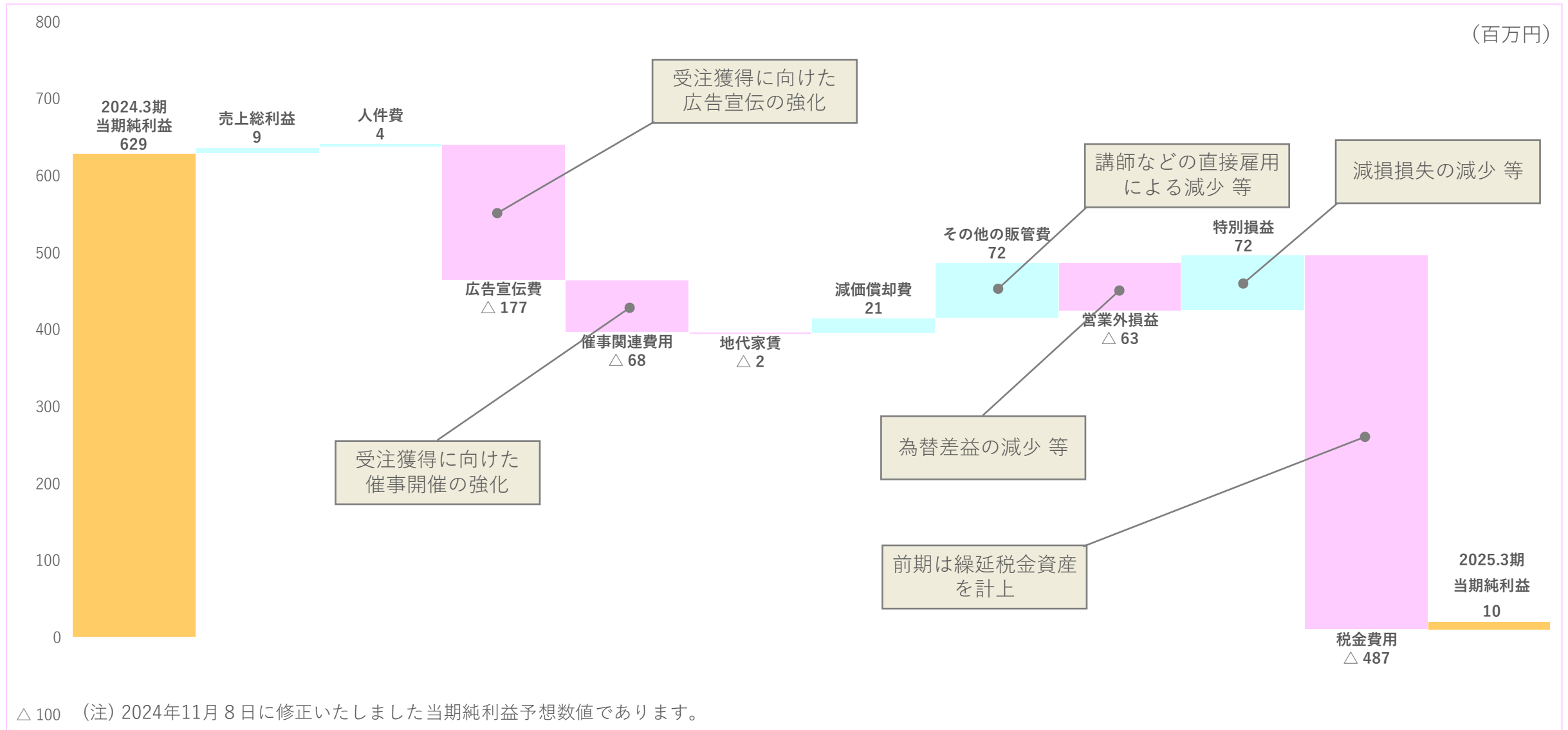
和装事業	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	15,050	<b>15,330</b>	280	1.9
販売売上	8,110	<b>8,134</b>	24	0.3
レンタル売上	1,867	<b>2,071</b>	204	11.0
加工売上	1,672	<b>1,639</b>	△33	△2.0
写真売上	2,764	<b>2,821</b>	57	2.1
その他売上	635	<b>663</b>	27	4.4
セグメント利益	660	<b>912</b>	252	38.2

(百万円/%)

ウェディング事業	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	5,379	<b>4,869</b>	△509	△9.5
セグメント利益	348	<b>△5</b>	△353	—

(注) 2024年11月8日に公表いたしました修正業績予想数値であります。

# 2025年3月期 当期純利益予想（修正予想）の増減分析



# 株主還元 ①

## 【配当金】

(円)

1株当たり配当金	2022.3期 実績	2023.3期 実績	2024.3期 実績	2025.3期 修正予想(注)
中間配当	0.00	0.00	0.00	<b>0.00</b>
期末配当	14.00	21.00	28.00	<b>14.00</b>
合 計	14.00	21.00	28.00	<b>14.00</b>

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、将来の事業展開と経営体質の強化を考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2025年3月期の期末配当につきましては、当初、1株当たり28円を予想しておりましたが、2025年3月期の通期連結業績予想数値の修正を踏まえ、1株当たり14円に修正しております。

(注) 2024年11月8日に公表いたしました修正配当予想値であります。

# 株主還元 ②

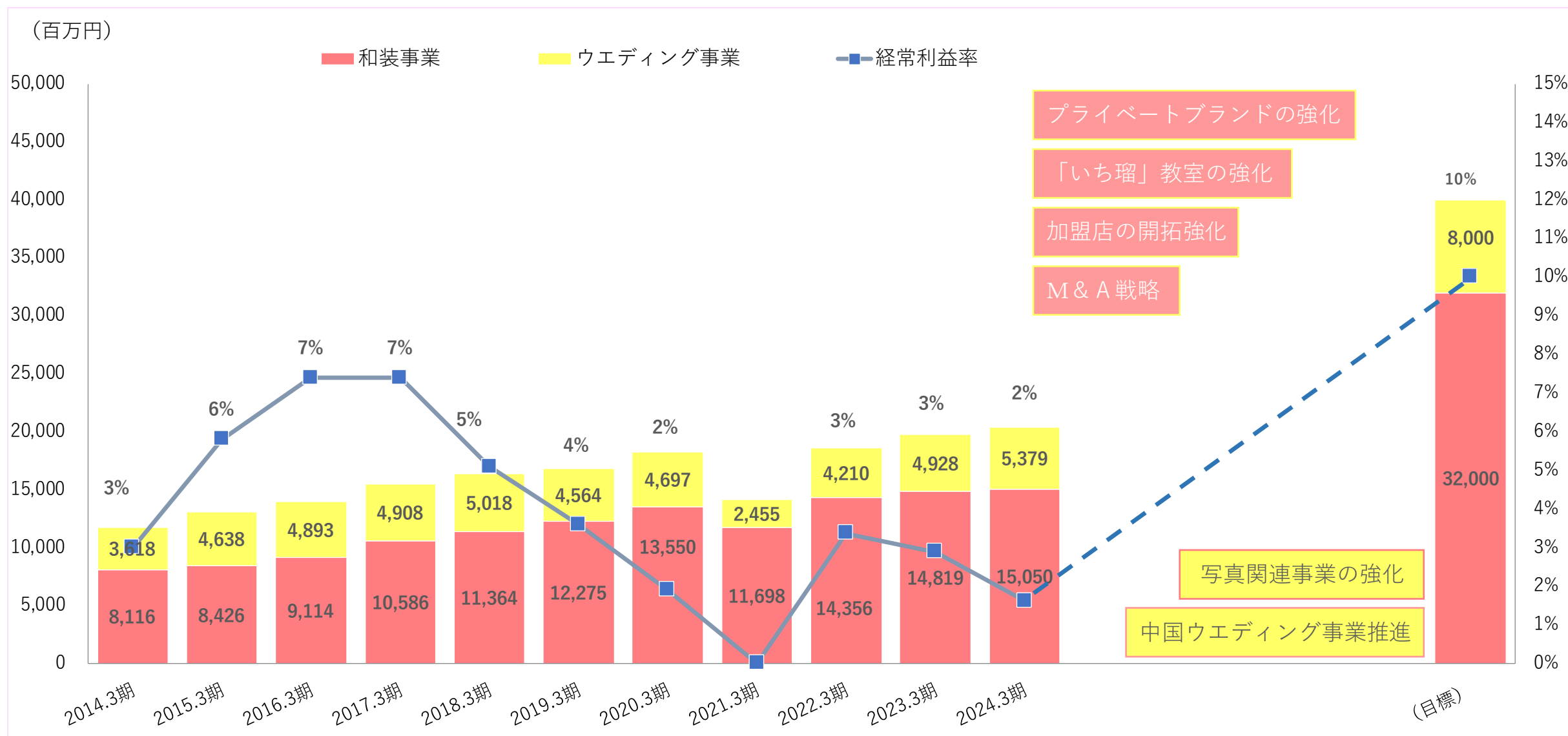
## 【株主優待制度】

権利確定月	3月末日												
単元株数	100株												
株主優待の内容	<p>100株以上：下記①から⑥よりいずれかひとつご利用いただけます。 (和装事業)</p> <table><tr><td>① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合</td><td>10,000円割引</td></tr><tr><td>② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合</td><td>5,000円割引</td></tr></table> <p>(ウエディング事業)</p> <table><tr><td>③ 結婚式場でのコンサート &amp; ディナー</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>④ 結婚式場でのランチ</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>⑤ レストラン（自社及び提携）</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合</td><td>3,000円割引</td></tr></table> <p>※ ③から⑤につきましては、株主様ご優待券1枚につき2名様までご利用可能です。</p>	① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合	10,000円割引	② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合	5,000円割引	③ 結婚式場でのコンサート & ディナー	1名様につき3,000円割引	④ 結婚式場でのランチ	1名様につき3,000円割引	⑤ レストラン（自社及び提携）	1名様につき3,000円割引	⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合	3,000円割引
① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合	10,000円割引												
② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合	5,000円割引												
③ 結婚式場でのコンサート & ディナー	1名様につき3,000円割引												
④ 結婚式場でのランチ	1名様につき3,000円割引												
⑤ レストラン（自社及び提携）	1名様につき3,000円割引												
⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合	3,000円割引												

### <提携レストラン>

- ・ Restaurant Perfumes (東京都品川区東五反田4 - 7 - 29 NK五反田ビル1F)
- ・ IL GHIOTTONE (京都府京都市東山区下河原通塔ノ前下ル八坂上町388 - 1)
- ・ IL GHIOTTONE di piu (大阪府大阪市北区大深町3 - 1 グランフロント大阪 北館1F)

# 中長期の成長イメージ（売上高、経常利益率推移）

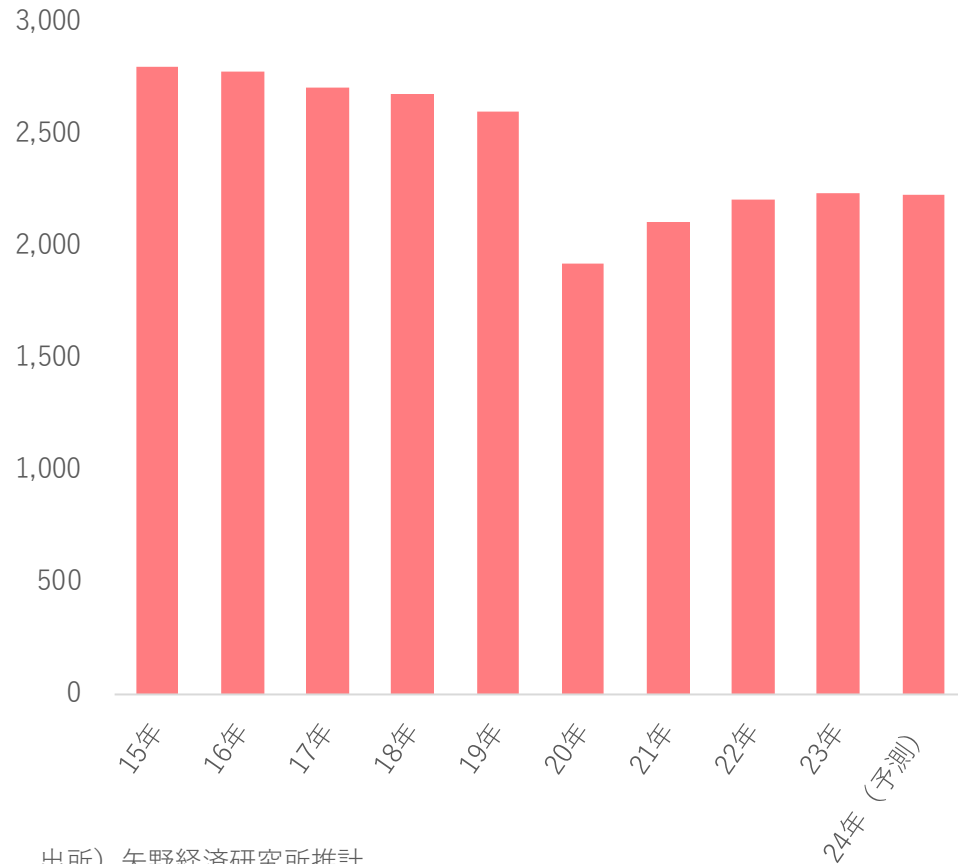


### Ⅲ. 今後の施策

# 和装業界について

## 2024年の小売市場規模は2,230億円の予測

呉服小売市場規模の推移（億円）



出所) 矢野経済研究所推計

## 成人女性(20歳)が4割減少するなか、和装事業の売上高は約15倍に拡大

160

140

120

100

80

60

40

20

0

91

92

93

94

95

96

97

98

99

00

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

出所) 総務省統計局

年

成人女性  
(20歳/万人)

当社和装事業売上高  
(億円)

# 和装事業の施策（プライベートブランドの更なる強化）

## ▶ 京友禅競技大会で当社が企画・制作に携わった作品が各賞を受賞



第75回



第74回



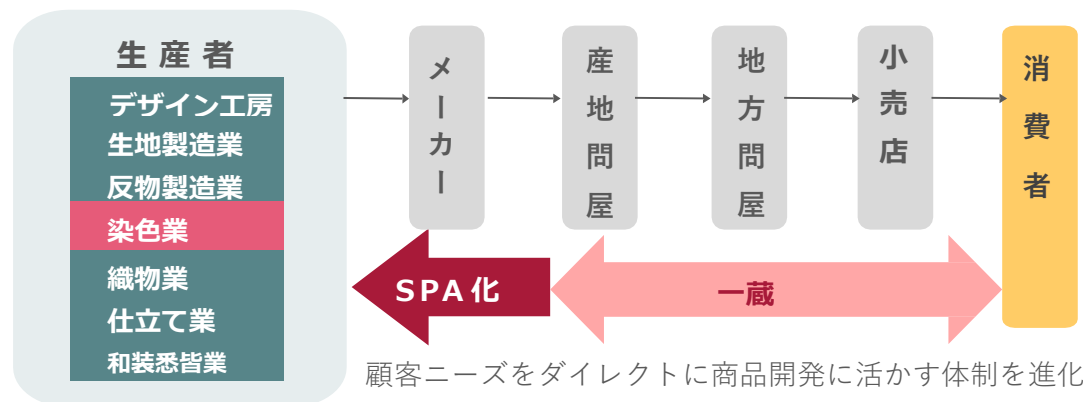
第73回

- ◆ 第75回京友禅競技大会
  - ・私の好きなきもの大賞
- ◆ 第74回京友禅競技大会
  - ・インクジェット優秀賞
- ◆ 第73回京友禅競技大会
  - ・京都市産業技術研究所理事長賞
  - ・インクジェット優秀賞
- ◆ 第72回京友禅競技大会
  - ・京都市産業技術研究所理事長賞
  - ・インクジェット優秀賞

\*独自のデザイン性、染色技術の高さが評価されております。

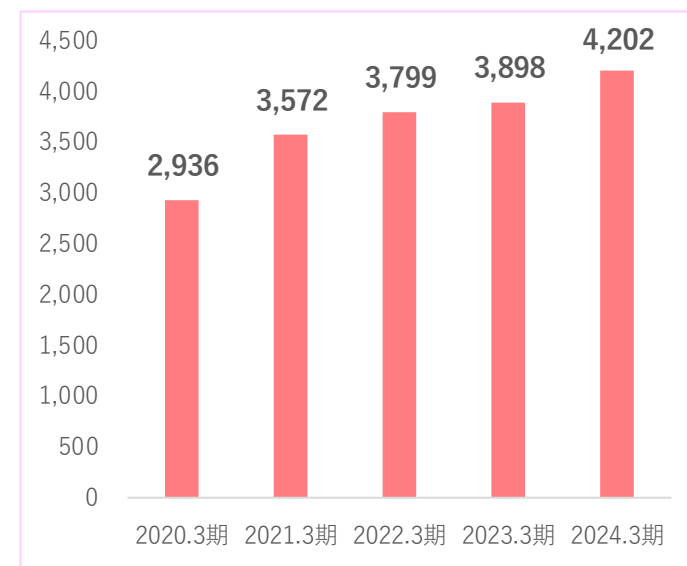
## ▶ プライベートブランド（SPA）\*

- ・小ロット生産が実現可能となり、柄数を増やすことが出来ることになった結果、消費者ニーズにマッチした商品をよりリーズナブルな価格で提供が可能
- ・白生地から制作することが出来ることになった結果、原価を抑えて制作することが可能



\*「SPA」とは、Speciality store retailer of Private label Apparelの略で、「製造小売」の意味です。  
企画から製造、小売までを一貫して行うビジネスモデルを指します。

## ▶ PB商品受注実績推移（着）





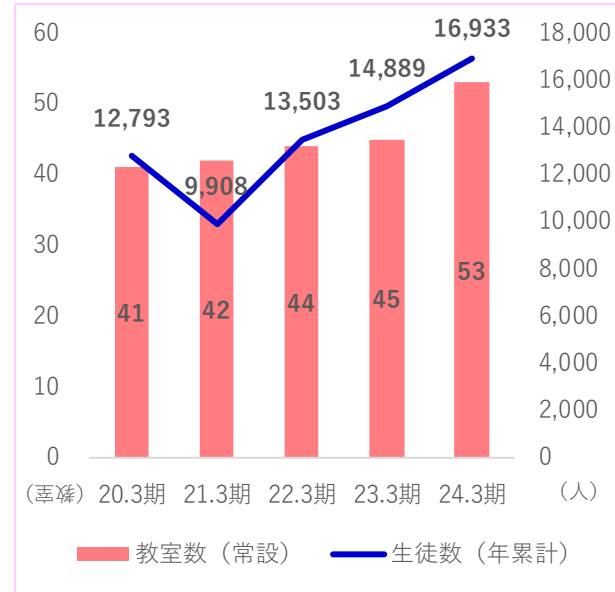
# 和装事業の施策（きもの着方教室「いち溜」の強化）

## ➤ 教室出店による生徒数増/教室受注増

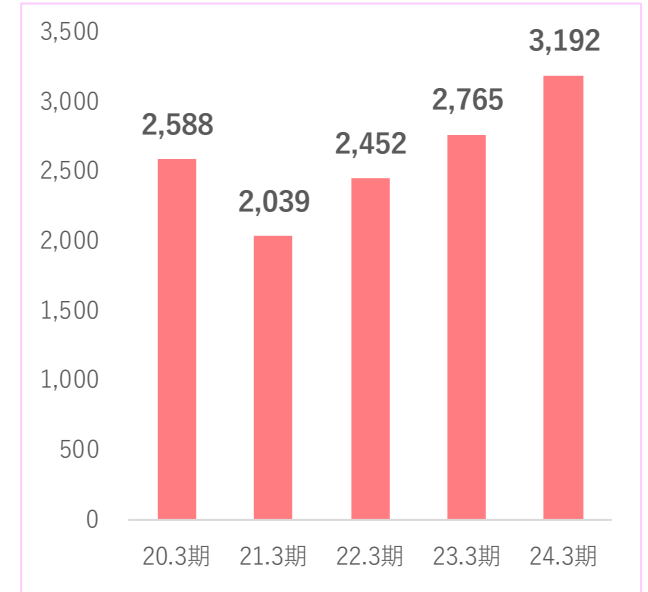


いち溜イメージモデル：タレント/映画コメンテーターLiLiCoさん

### ■ 教室数（常設）/生徒数（年累計）推移



### ■ 教室受注高（百万円）



常設の「いち溜」教室数は、2024年3月末時点で53教室となりました。当社の異ブランド教室「いち波」からのブランドチェンジも含め、前期末比で8教室増加しております。

教室数の増加に伴い生徒数も着実に増加。教室での受注も増え、2024年3月期の教室受注高は前期比15.4%増の3,192百万円と大幅に増加いたしました。

# 和装事業の施策（加盟店の開拓強化・SCへの出店強化）

## ➤ 加盟店の開拓強化

ローコストでの店舗網拡大  
 ICHIKURA、Ondineブランドの販路拡大

## ➤ SC（ショッピングセンター）への出店強化

従来のオフィスビルへの出店に加え、SCへの出店を強化  
 新たな顧客層の取込



### ■ 店舗数推移

	2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期
JTS直営店	49	52	54	59
オンディーヌ直営店	26	26	26	20
直営店合計	75	78	80	79

	2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期
加盟店	17	19	22	25

	2021.3期	2022.3期	2023.3期	2024.3期
店舗合計	92	97	102	104



# 和装事業の施策（きものを着る機会の創出）

## ➤ UKA（Universal Kimono Award）の開催



「日本文化ときものを未来につなぐ、サステナブルプロジェクト」として当社グループ主催のきものコンテスト「UKA（Universal Kimono Award）」。

今年は、11月26日(水)に開催予定。

日常を楽しむファッションとして、きものを着る機会を提供し、きものが本来持っている価値や新たな魅力と可能性を最新トレンドと併せて発信してまいります。

## ➤ 「きものdeおでかけ」イベントの開催

せっかくきものを着れるようになったら、きもので街を歩いてみませんか？着る機会がない、きもの好きな友人がまわりにはいないからといってきものを着るのをためらっていませんか？

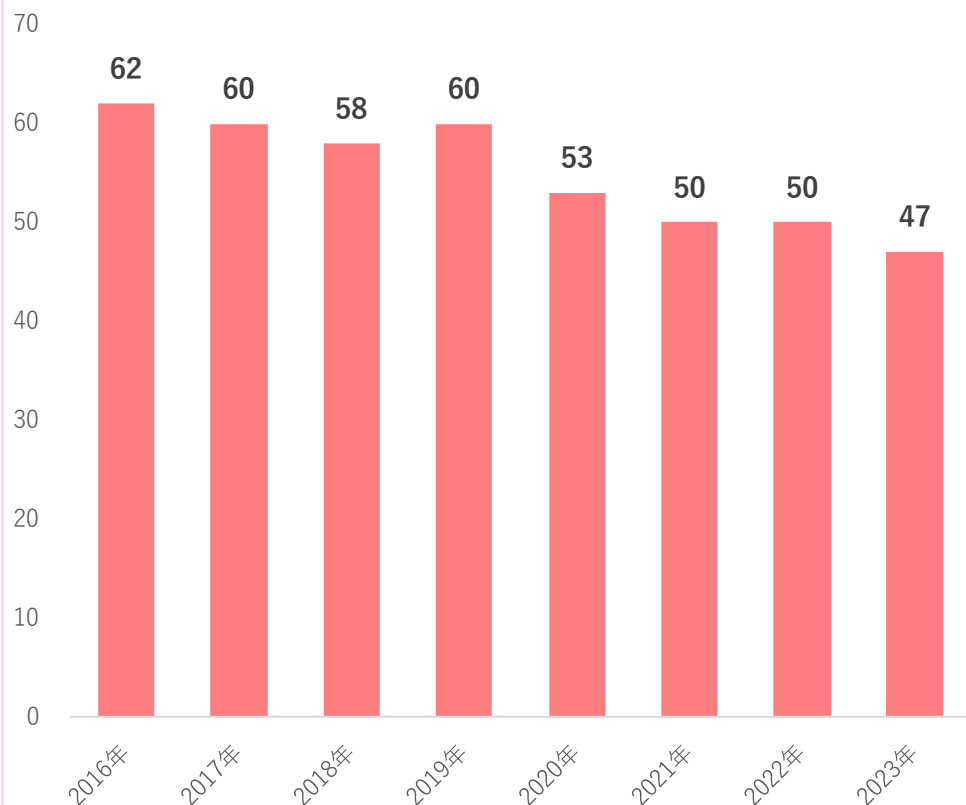
いち溜では希望者対象に、「きものdeおでかけ」イベントを毎月開催しております。きもの楽しさは何気ない毎日の暮らしの中にもたくさんあります。いつもの趣味の時間やよく行く街も、きものを着ることで別の楽しさが見つかったりするのです。



# ウェディング業界について

2023年は「474,741組」と約3万組の減少

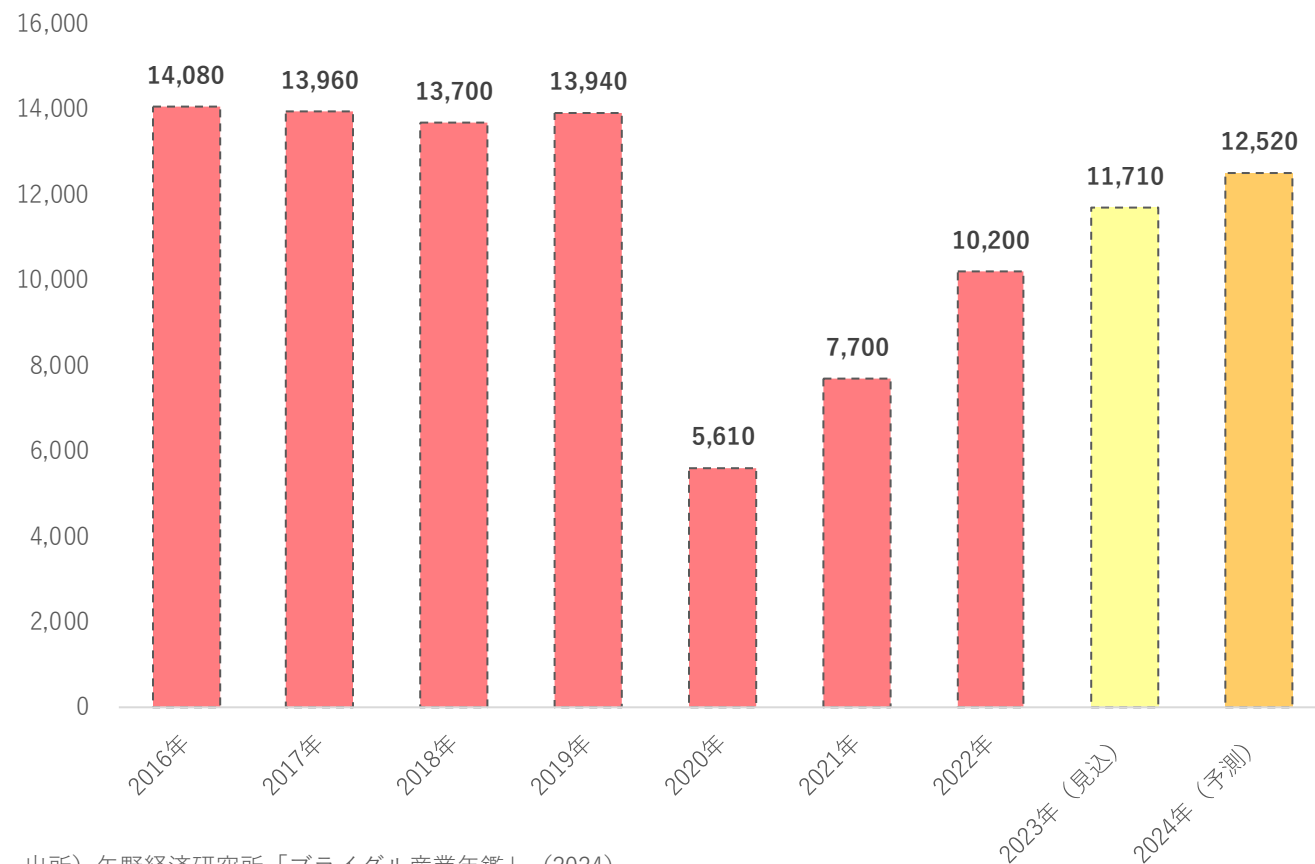
婚姻組数の推移（万組）



出所：厚生労働省「令和5年人口動態統計」

2023年は1兆1,710億円の見込、2024年は1兆2,520億円の予測

挙式披露宴・披露パーティ市場規模推移（億円）



出所：矢野経済研究所「ブライダル産業年鑑」（2024）

# ウェディング事業の施策（写真関連事業の強化）

## ➤ フォトスタジオの新設



ロケーションを活かした外観



映画セットを手掛けるチームによるスタジオセット



撮影後にご利用いただけるレストラン

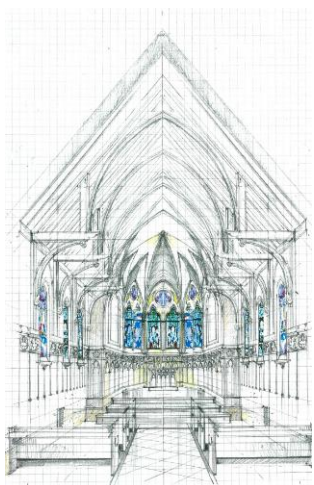
**2024年12月**

## **さいたま市にフォトスタジオを開業**

コロナ禍で認知を得たフォトウェディング市場、今後挙式披露宴の復調に伴って増える前撮り市場、七五三などのアニバーサリーフォトなど、幅広くご利用いただけるフォトスタジオを2024年12月に開業。

映画セットを手掛けるチームによる本格的なフォトスタジオ、幅広いラインナップを揃えたドレスショップ、撮影後の記念にご利用いただけるレストランなども完備。

和装事業とのシナジーもさらに強化し、成人式の前撮りにも注力、受注アップを計ります。



挙式さながらのチャペルでの撮影も可能



インポートからブランドドレスまで備えたドレスショップ

# ウェディング事業の施策（中国ウェディング事業）

## ➤ 中国現地法人「璨臻(上海)婚慶礼儀服務有限公司」結婚式場の概況

アジアマーケットにおけるウェディング事業の拡大を目的として、中国上海市に現地法人を設立。

2019年3月16日、1施設目の結婚式場「嘉美麗徳高端婚礼会館 大寧店」(Camelot-Hills Shanghai Daning)を上海市静安区に、2022年9月11日、2施設目の結婚式場「嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店」(Camelot-Hills Shanghai Hongqiao)を上海市閔行区にオープンし、運営しております。



## ➤ Camelot-Hills Shanghai 売上高

(百万円)

売上高	第1四半期会計期間 (1月～3月)	第2四半期会計期間 (4月～6月)	第3四半期会計期間 (7月～9月)	第4四半期会計期間 (10月～12月)	期間合計
2025年3月期	231	290	202	—	—
2024年3月期	161	321	261	480	1,225
増減額	+69	△31	△58	—	—

(注) 12月を決算月としております。

# 沖縄リゾートウエディング事業の開業断念

## ➤ 2025年2月10日、「沖縄リゾートウエディング事業の開業断念並びに固定資産の譲渡に関するお知らせ」を適時開示いたしました

### 1. 開業断念の理由

当社は、沖縄リゾートウエディング事業に関し、当初2018年中の開業に向けて準備を進めおりましたが、建設関連費用の高騰により当初見込みの建設予算額を著しく上回る見通しとなったことから、2017年10月13日に「沖縄リゾートウエディング事業の開業時期延期に関するお知らせ」を公表いたしました。公表後も事業の開業に向けた許認可の取得を進め、許認可につきましては、順調に取得を進めてまいりました。

2020年に新型コロナウイルス感染症が拡大し、当社は多大な影響を受けました。2021年3月期連結決算においては、親会社株主に帰属する当期純損失を2,454百万円計上し、自己資本比率も19.2%まで低下するなど、財務状況が著しく悪化いたしました。開業に向けて様々な手法を検討してまいりましたが、建設関連費用は高止まりしており、財務状況の改善を図っている中で、沖縄リゾートウエディング事業を推進していくことは、今後の当社の存続にも影響すると判断し、開業を断念することといたしました。

### 2. 固定資産の譲渡

#### ① 譲渡の理由

沖縄リゾートウエディング事業の開業を断念したことにより、開業に向けて当社が取得いたしました土地等の固定資産を譲渡（停止条件付）することといたしました。

#### ② 譲渡資産の内容

土地（沖縄県名護市字幸喜赤混多原・4,142㎡）：456百万円、建設仮勘定：345百万円

※ 譲渡価額につきましては、譲渡先の意向により開示は控えさせていただきます。

#### ③ 譲渡の日程

取締役会決議日：2025年2月10日      契約締結日：2025年2月14日（予定）      物件引渡日：2025年5月31日（予定）

## IV. 会社概要



# 会社概要

2024年12月31日現在

社名	株式会社一蔵
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6186
東京本社 埼玉本社	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階 〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目699番地1
代表者	代表取締役社長 河端 義彦
設立	1991年2月5日
資本金	50,000千円（資本準備金：1,008,916千円）
従業員数	743名（2024年12月31日時点の一蔵グループの正社員・契約社員数）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 和装事業 呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影 成人式当日の着付け及びメイクサービス、きもの着方教室の運営等</li><li>■ ウェディング事業 結婚式場の運営等</li></ul>

## V. 參考資料

# 財務データ 【連結経営指標等の推移】

決算年月		2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
売上高	(百万円)	18,247	14,153	18,567	19,747	20,429
経常利益	(百万円)	340	△1,533	625	570	331
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	119	△2,454	617	597	629
純資産額	(百万円)	5,913	3,422	3,404	3,994	4,531
総資産額	(百万円)	18,574	17,849	18,196	19,136	20,107
1株当たり純資産額	(円)	1,079.80	620.75	617.46	724.39	821.95
1株当たり当期純利益	(円)	21.82	△446.07	111.91	108.32	114.13
自己資本比率	(%)	31.8	19.2	18.7	20.9	22.5
自己資本当期純利益率	(%)	2.0	△52.6	18.1	16.1	14.8
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	522	△717	1,730	1,063	699
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△869	△369	△316	△1,494	△687
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	155	1,298	△1,333	10	50
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	1,306	1,533	1,640	1,254	1,361

# 財務データ 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

決算年月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
(資産の部)					
流動資産	8,939	9,630	9,987	9,905	10,547
固定資産	9,634	8,218	8,209	9,230	9,560
有形固定資産	7,578	6,786	6,664	7,348	7,506
無形固定資産	204	143	89	170	163
投資その他の資産	1,851	1,289	1,455	1,711	1,890
資産合計	18,574	17,849	18,196	19,136	20,107
(負債の部)					
流動負債	9,923	12,088	12,731	12,581	12,324
固定負債	2,736	2,338	2,060	2,560	3,251
負債合計	12,660	14,426	14,791	15,142	15,575
(純資産の部)					
純資産合計	5,913	3,422	3,404	3,994	4,531
負債純資産合計	18,574	17,849	18,196	19,136	20,107

# 財務データ 【連結損益計算書】

(単位：百万円)

決算年月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
売上高	18,247	14,153	18,567	19,747	20,429
売上原価	7,071	5,918	7,153	7,625	7,861
売上総利益	11,175	8,234	11,414	12,122	12,567
販売費及び一般管理費	10,804	10,139	10,904	11,568	12,301
営業利益	371	△1,904	510	553	266
営業外収益	29	399	161	44	99
営業外費用	59	28	46	27	33
経常利益	340	△1,533	625	570	331
特別利益	0	—	—	0	10
特別損失	72	450	111	16	56
税金等調整前当期純利益	268	△1,984	513	554	285
法人税等合計	149	469	△103	△43	△343
親会社株主に帰属する当期純利益	119	△2,454	617	597	629

# お問い合わせ

株式会社一蔵 財務経理本部 経営企画室

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階

TEL : 03-5297-5151

E-mail : ir@ichikura.jp

## 【ご注意事項】

本資料にて提供されているデータや将来予測は、本資料の掲載日現在の判断や入手している情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。